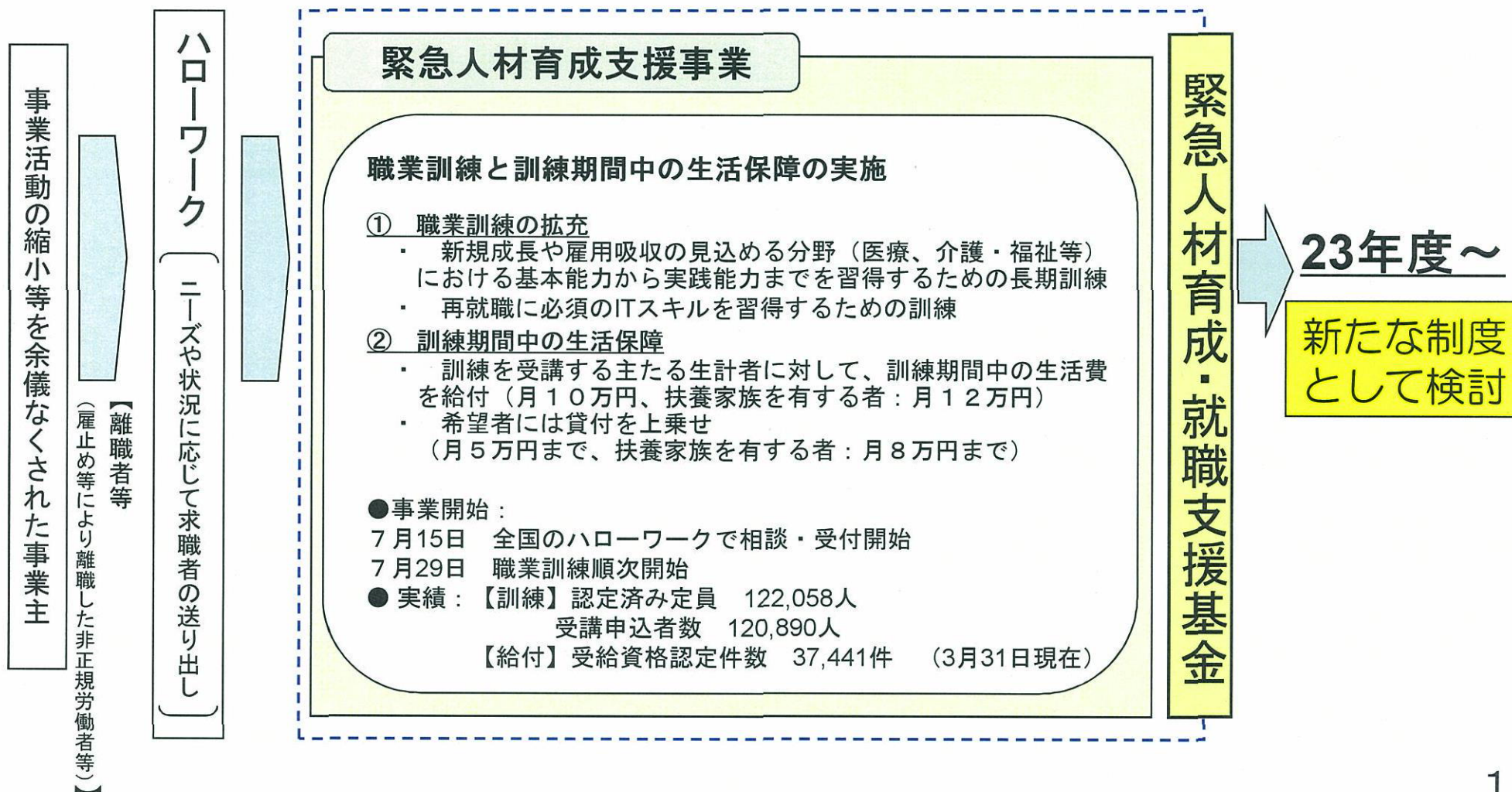


# 緊急人材育成支援事業による職業 訓練(基金訓練)の実施状況

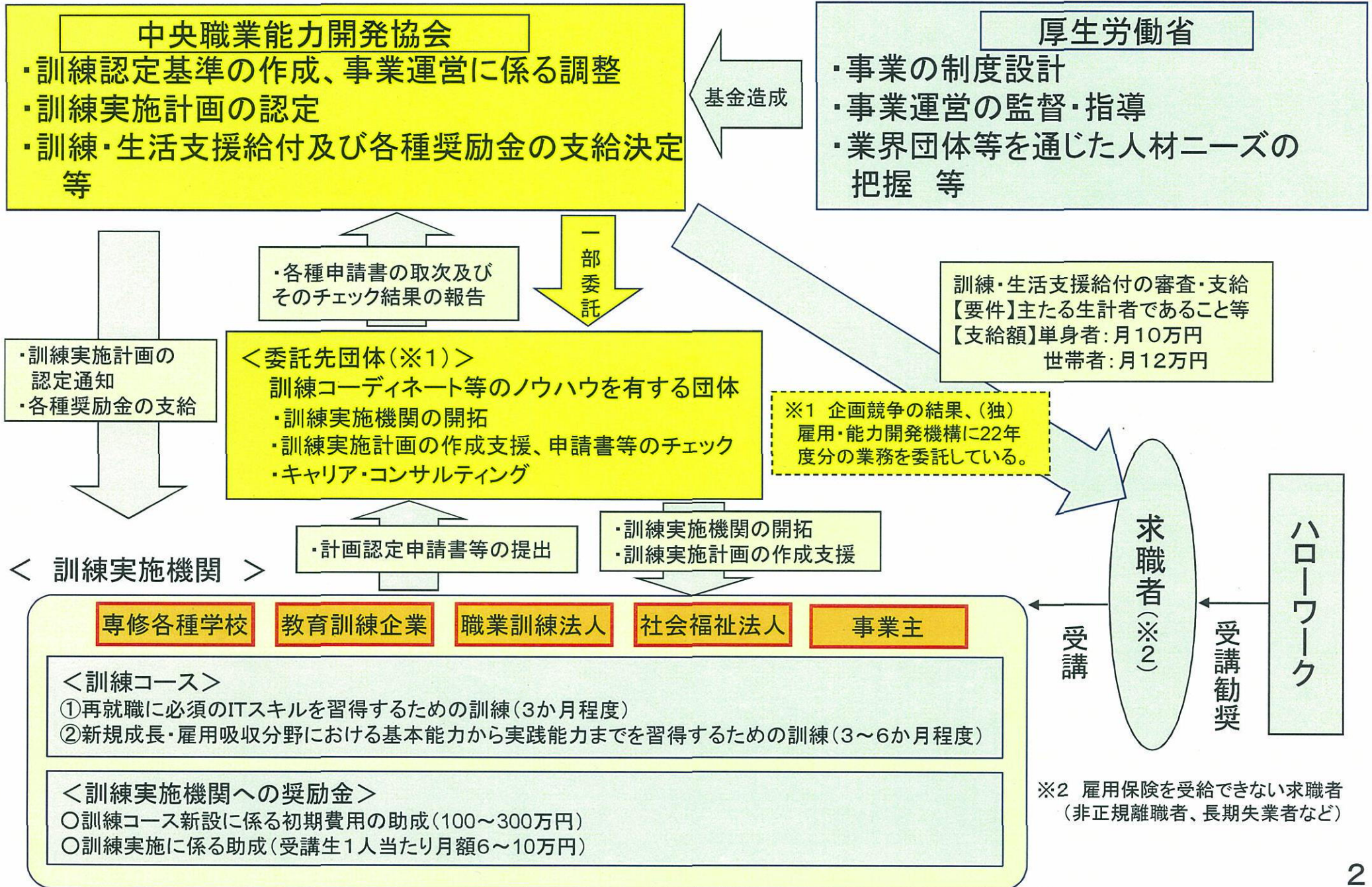
# 「緊急人材育成支援事業」について

- 雇用保険を受給できない者（非正規離職者、長期失業者など）等に対する新たなセーフティネットとして、基金を造成し、ハローワークが中心となって、職業訓練及び訓練期間中の生活保障のための「訓練・生活支援給付」を内容とした「緊急人材育成支援事業」を実施。





# 緊急人材育成支援事業の概要



## 基金訓練の主な種類

### 1 職業横断的スキル習得訓練コース(3か月)

文書作成、表計算・図表作成、プレゼンテーション制作等の職業横断的な情報技術等（ITスキル等）が不十分な者を対象とした訓練。

### 2 新規成長・雇用吸収分野等訓練コース

医療、介護・福祉、IT、電気設備、農林水産業等の新規成長分野又は雇用吸収の見込める分野、その他地域の人材ニーズがある分野で求められる基本能力習得のために、以下の構成により実施する訓練。

#### ① 基礎演習コース(3～6か月)

若年者等に配慮し、(i)就職に必要な基礎力の養成と、(ii)主要な業界、業種に係る短期間の体験等の提供等を内容とし、実践的演習に向けたレディネス(職業準備性)の付与及び具体的な職業選択へ向けた動機付けを支援する。

#### ② 実践演習コース(3～6か月)

新規成長分野、雇用吸収分野等における職種について、(i)座学形式、(ii)座学と企業実習等を組み合わせたデュアル形式、(iii)事業所における実習形式等により、より実践的な能力の習得を支援する。



# 基金訓練の実施イメージ

## 基礎的能力の習得のための訓練

### 基礎演習コース (3～6ヶ月)

- ・ 基礎力の養成
- ・ 主要な業界、職種に係る短期間の体験の場の提供等

### 職種横断的スキル向上のための訓練 (3ヶ月)

- ・ ITスキル
- ・ 会計・簿記 等

## 実践的能力の習得のための訓練

### 実践演習コース (3～6ヶ月)

- ・ 各業界、職種で求められる知識・技能の習得

## 【実践演習コースの主な実施分野と規模】

分野・職種	具体的な訓練コース
情報通信、情報処理、コンテンツ等	プログラム(JAVAなど)・ソフトウェア・コーディネーター・システム運用・構築プロモート 等
介護・福祉	介護職員基礎研修、ホームヘルパー2級 等
医療	医師事務作業補助者(医療秘書)等
農業	造園、農業経営 等
環境	リサイクル、第二種電気工事士 等
地域ニーズ	地場産業、ものづくり、観光、サービス等の地域ニーズに対応したもの(上記分野を含む)

## 平成21年度における基金訓練の目標と実績値

コース名・分野	期間	定員数設定		受講申込者数	
		目標	実績	目標	実績
職業横断的ITスキルコース	3か月	4.5万人	62,543人		
基礎演習コース	3～6か月	0.5万人	13,415人		
実践演習コース	3～6か月程度	5.0万人	45,762人		
介護系		1.0万人	11,075人		
医療事務系		0.5万人	7,695人		
情報系		1.7万人	9,631人		
その他 (観光、農業、環境、地場の ものづくりなど)		1.8万人	17,361人		
合計		10.0万人	122,058人 (65,630人)	8.0万人	120,890人 (47,687人)

(注)1)「定員数設定の実績」は年度末(平成22年3月31日)時点で設定されている訓練コースの定員数。

なお、( )内は、このうち年度末までに開始が予定された訓練コースの定員数。

2)「受講申込者数の実績」は、年度末時点で訓練受講申込み手続きを行った求職者数。

なお、( )内は、このうち年度末までに訓練を開始した求職者数。

平成21年度における基金訓練のコース・分野別訓練計画認定状況

職業横断スキル				基礎演習コース		実践演習コース		合計	
IT基礎		営業・販売・事務		コース数	定員数	コース数	定員数	コース数	定員数
コース数	定員数	コース数	定員数						
2,633	51,871	460	10,672	589	13,415	1,990	45,762	5,688	122,058

分野	IT	事務	医療事務	介護福祉	農林業	電気関連	機械・金属	建設関連	その他 (観光・農業、環境、地 場のものづくり等)
コース数	424	225	321	439	50	17	65	128	321
定員数	9,631	5,229	7,695	11,075	905	432	1,130	2,569	7,096

(注)平成22年3月31日現在。